

### 議題 3 第 4 次春日井市子ども読書活動推進計画の施策事業の実施状況について（令和 5 年度分）

#### 1 総括

令和 5 年度は、5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類感染症に位置付けられて以降、マスク着用ルールを始め、多くの行動制限が緩和・撤廃され、いよいよアフターコロナの時代が始まった。

このような状況下において、子どもを取り巻く環境も、新型コロナ拡大前の賑わい取り戻しつつあり、図書館を始め保育・教育の現場では、各事業を本来の形で実施できたことにより、次のような成果を得ることができた。

#### 2 基本目標 I（家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進）について

市図書館においては、ブックスタート事業における読み聞かせを除いた全ての事業で、新型コロナウイルス感染症による制限なく実施し、子どもやその保護者に本の楽しさや読み聞かせ大切さを伝え、読書や図書館の利用を促した。

また、保育園ではテラスへの絵本・図鑑の設置、中学校では市内全校で朝の一斉読書を実施するなど、園や学校での生活の中で本に向き合う時間が生まれるような取組を行い、子どもたちの読書習慣の定着に努めた。

これらの事業により、子どもたちが自分から次の 1 冊を手にとってくれるような、読書活動の促進に一定の成果をあげることができたと考えられる。

#### 3 基本目標 II（市図書館などの読書環境の整備・充実）について

市図書館では、図書の購入・貸出・予約、情報提供など従来からのサービスを維持しつつ、展示・排架方法の工夫、定期刊行物の内容・発行方法のリニューアル、児童洋書の積極的な購入など、各業務の質を高めるよう取り組んだ。

また、小中学校では、既に定着している読書週間の設定を始め、図書の追加購入や、市図書館による学校図書館支援策の受け入れを検討するなど、子どもたちが学校生活で本や読書に関わる機会をより多くなるよう努めた。

これらの取組により、子どもたちが公私の時間を問わず本に親しむことができるように、読書環境の整備・充実を進めた。

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標Ⅰ 家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課	
1 家庭 にお ける 読 書 活 動 の 推 進	(1)	乳幼児期からの家庭での読書活動の支援	ブックスタート事業	4か月児健康診査時に、赤ちゃんと保護者に、読み聞かせを実施し、絵本等の入ったブックスタートバックを手渡す。	実施回数：60回 参加組数：2,084組 ※絵本の手渡しのみ（読み聞かせなし）	・赤ちゃんと保護者が一緒に楽しめる絵本を選書した。 ・喜んで絵本を手にとってくださる姿を見て、この事業の大切さを感じている。	図書館	
			赤ちゃんのためのおはなし会	絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊びや乳児向け絵本を紹介する。	文化フォーラム春日井 実施回数：20回 参加者数：452人 西部ふれあいセンター 実施回数：10回 参加者数：188人	・定員の制限がなくなったため、参加者が増加した。 ・事業の名称からか、対象年齢より小さいお子さんの参加が多い。名称を検討するなどし、もう少し広い年齢に参加を促していきたい。	図書館	
			赤ちゃんのためのおはなし会	絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊びや乳児向け絵本を紹介する。	実施回数：12回 参加者数：225人（子ども110人、大人115人）	・新型コロナウイルス感染症による行動制限の反動かコミュニケーションを求めて来館する方が多くなって来たように見えたので、ボランティアさんや参加者同士のコミュニケーションを促す声掛けを意識して開催した。	高蔵寺まなびと交流センター図書館	
			すくすく読み聞かせ会	1歳6か月から就園前までの幼児を対象に、読み聞かせを行う。	実施回数：12回 参加者数：146人	・平日午前中の実施のため、図書館の利用者が少ないが多かったが、利用者に声をかけるなどをして参加者を集めた。	図書館	
			ふれあい教育セミナー	絵本の読み聞かせの仕方や絵本の選び方などについて、保護者が学ぶ講座を実施するセミナー委員会に対し支援する。	実施回数：7回 参加者数：504人	・ふれあい教育セミナーの補助対象事業の事例として、本の読み聞かせの方法を学ぶ講座を挙げたことにより、保育園や幼稚園のセミナー委員会で絵本の読み聞かせなどが開催された。	いきがい推進課	
	(2)	家読(うちどく)事業の啓発・推進【新規】	家庭に向けた情報提供	保護者等に対して読書活動の情報を提供する。	うちどく展示（児童書と一般書を取り混ぜた展示） 実施回数：3回 第3回目「親子セット」 同一テーマの児童書と一般書の2冊セットを展示 貸出数：31セット（12日間）	・児童書コーナーに一般書を展示する試みを実施したところ、好評であった。 ・「親子セット」による展示が、今後のうちどくの基本スタイルとなるような手ごたえを感じた。	図書館	
	2 地 域 にお ける 読 書 活 動 の 推 進	(3)	児童館・公民館等における読書活動の推進	絵本・紙芝居の読み聞かせ	絵本・紙芝居の読み聞かせや絵本の選び方のアドバイスを行う。 読み聞かせを通して絵本の楽しさを伝える。 お話を聞く中で豊かな情操を育む。	読み聞かせの会 実施回数：9回 参加者数：幼児73人、小学生19人、大人66人 お話の部屋 実施回数：8回 参加者数：幼児87人、小学生12人、大人88人 子育て広場 実施回数：20回 参加者数：乳児416人、大人396人	・読み聞かせの会、お話の部屋では、周りの状況によりマイクを利用し、声が聞こえやすいようにした。	交通児童遊園
				絵本・紙芝居の読み聞かせ	年齢に合った絵本の読み聞かせを行う。	実施回数：50回 参加者数：1,284人 使用絵本：163冊	・季節に合った絵本を選ぶことを心がけている。 ・絵本の読み方に強弱をつけたり、声色を変えたり、楽しみながら聞いてもらえるような工夫をしている。 ・読み聞かせの後に絵本の紹介をしている。	児童センター
				絵本・紙芝居の読み聞かせ	親子に向け、絵本・紙芝居の読み聞かせを行う。	自由来所 参加者数：5,380組 11,043人（未就園児とその保護者）	・馴染みのある絵本を見ると、興味を持って絵本に近づいたり、絵本の内容を真似た動きをしようとする。 ・子どもの人数に合わせ、普通サイズと大型絵本を使い分けた。	子育て支援センター
				絵本・紙芝居の読み聞かせ	未就学児とその保護者を対象に読み聞かせを行う。	読み聞かせ（毎週金曜日） 実施回数：47回 参加者数：延べ2,983人 一時預かり児読み聞かせ 参加者数：延べ4,084人	・絵本を通して季節を感じられるような読み聞かせ方を行った。 ・保護者が見ても、楽しめるような絵本選びを心がけた。 ・繰り返し読むことが大切なことを伝えた。	子育て子育て総合支援館
絵本・紙芝居の読み聞かせ				保育士などが子育て支援サロンや子育て相談を行う移動型の地域子育て支援事業	子育てサポートキャラバン隊 実施回数：112回 参加者数：3,242人（子ども1,666人、保護者1,576人）	・当日の参加者の様子を見て作品を選び、親子で楽しめるよう工夫している。	子育て推進課	
紙芝居とお話を聞く会				幼児・児童を対象に、絵本、紙芝居の読み聞かせや手遊びなどを行う。	実施回数：139回 参加者数：1,184人 会場：図書館、ふれあいセンター（高蔵寺、南部）、 公民館（鷹来、坂下、中央）、グリーンパレス春日井	・読み聞かせを担当するボランティアの方には、図書館・図書室の蔵書を活用し、参加者の年齢に合った選書をするとともに、貸出利用につながるよう協力を仰いだ。	図書館	
紙芝居とお話を聞く会				幼児・児童を対象に、絵本、紙芝居の読み聞かせや手遊びなどを行う。	実施回数：36回 参加者数：324人（子ども186人、大人138人）	・併設の児童館との兼ね合いもあり、人の流れてくる時間帯とそうでない時間帯との参加者数の差が激しく、開催時間の検討が必要。	高蔵寺まなびと交流センター図書館	

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標Ⅰ 家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
2 地域 にお ける 読 書 活 動 の 推 進	(3)	児童館・公民館等における読書活動の推進	イベントでの読み聞かせ	公民館等でのイベント開催時に、幼児・児童を対象に、絵本、紙芝居の読み聞かせや手遊びなどを行う。	子どもの部屋（中央公民館） 実施回数：2回 参加者数：45人 夏休み子ども劇場（西部ふれあいセンター） 実施回数：1回 参加者数：12人	・子どもの部屋 気軽に参加していただけるよう自由参加を検討したが、今までどおり電話受付とすることで人数及び年齢を事前に把握でき、年齢にあった内容を準備できることから引き続き電話受付とすることとした。 ・夏休み子ども劇場 クラフト等の遊びもあるので、手元に置いてあるものに気を取られないように、読み聞かせについては、別のエリアにイスの配置する等、集中してお話を聞ける部屋作りを行った。	いきがい推進課
	(4)	放課後児童クラブ等における読書活動の推進	団体貸出	事前に登録した団体を対象に、1回の貸出につき150冊・30日間と、個人の利用より大きな規模での利用を認め、読書活動を支援する。	貸出実績 読書団体：24団体 4,157冊 小中学校：8校 468冊 ボランティア団体：5団体 209冊 その他：1団体 10冊	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、次第に読み聞かせの活動が活発になり、貸出冊数が回復してきたと感じた。	図書館
			本・紙芝居の読み聞かせ	放課後児童クラブにおいて、本・紙芝居の読み聞かせを行う。また、読書のできる環境を作る。	子どもの家30施設での読み聞かせ 実施回数：週に3～4日	・上級生が下級生に読み聞かせを行うことで、数年先は自分たちもやってみたいという気持ちになり、自由遊び中でも友だち同士で読み聞かせで遊ぶ場面をよく見かけることが多くなっている。	社会福祉協議会 (子どもの家)
	(5)	ボランティアの活動支援	読み聞かせ研修会	ボランティア、幼稚園・保育園の職員または小・中学校の教員を対象とした、読み聞かせに関する研修を開催する。	11月14日（火）開催 演題：発達にあった選書と読み聞かせの特徴 講師：杉山 喜美恵 氏 東海学院大学短期大学部幼児教育学科 教授 参加者数：34人（内ボランティア20人）	・参加者がいろいろな絵本に触れられるように、多数の絵本を用意した。	図書館
			ボランティアのPR	図書館ボランティアの活動を図書館内の掲示、図書館ホームページへの掲載でPRする。	紹介団体数：15団体	・館内掲示やホームページにおけるボランティアグループの活動内容の説明を整えた。	図書館
			ボランティアとの協働	ブックスタート、赤ちゃんのためのおはなし会、紙芝居とお話を聞く会等をボランティアと協働して実施する。	ブックスタート ボランティアによる読み聞かせは見合わせ 赤ちゃんのためのおはなし会（ボランティア担当分） 実施回数：9回 参加者数：177人 紙芝居とお話を聞く会 実施回数：139回 参加者数：1,184人	・ボランティアと良好な関係を維持し、継続して事業を行ってきたい。	図書館
			ボランティアとの協働	各種イベントをボランティアと協働して実施する。	赤ちゃんのためのおはなし会 実施回数：12回 参加者数：225人 紙芝居とお話を聞く会 実施回数：36回 参加者数：324人	・紙芝居とお話を聞く会の開催時間を参加者に覚えてもらいやすいように、令和6年度から金曜日の開催は午後3時開始で固定するよう見直した。	高蔵寺まなびと 交流センター図書館
			団体貸出	事前に登録した団体を対象に、1回の貸出につき150冊、30日間と、個人の利用より大きな規模での利用を認め、読書活動を支援する。	貸出実績 ボランティア団体：5団体 209冊 読書団体：24団体 4,157冊 小中学校：8校 468冊 その他：1団体 10冊	・新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、次第に読み聞かせの活動が活発になり、貸出冊数が回復してきたと感じた。	図書館

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標Ⅰ 家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
3 学校等における読書活動の推進	(6)	幼稚園・保育園等での読書機会の提供・充実	絵本・紙芝居の読み聞かせ等	毎日、絵本や紙芝居の読み聞かせを行うとともに、絵本の紹介をする。	実施園数：29園	別紙参照	各保育園
			幼稚園・保育園の特別団体貸出	コンテナボックス1箱分(25冊程度)の絵本等を幼稚園・保育園に貸し出し、読み聞かせ等に活用する。	2か月/1回 各園に絵本20冊、紙芝居4巻程度、大型絵本1冊を貸出 実施園数：幼稚園(9園)、保育園(34園)、認定こども園(5園)	・絵本の更新について、各園から喜びの声が聞かれた。 ・令和4年度から更新した資料の紛失、破損等の事故があり、図書館の丁寧な取扱いを注意喚起した。	図書館
			読み聞かせ研修会	ボランティア、幼稚園・保育園の職員または小・中学校の教員を対象とした、読み聞かせに関する研修を開催する。	11月14日(火)開催 演題：発達にあった選書と読み聞かせの特徴 講師：杉山 喜美恵 氏 東海学院大学短期大学部幼児教育学科 教授 参加者数：34人(内幼稚園・保育園・小学校職員14人)	・参加者がいろいろな絵本に触れられるように、多数の絵本を用意した。	図書館
			幼稚園・保育園児及び保護者等に向けた情報提供	幼児とその保護者等に向けて図書館が推薦する図書を紹介した「じどうしつだより」を発行し、図書館で実施する行事や図書について情報を提供する。	発行数：1,720部(年4回、各430部) 配付先：幼稚園・保育園・認定こども園(91園)	・ねらい、ターゲットが不明確であったため、他のおたよりに整理し明文化した。	図書館
	(7)	学校での読書機会の提供・充実	読書週間事業	読書週間を設定する。読書週間期間中に「読み聞かせ」「読書まつり」等を行う。	読書週間を設定 小学校：37校、中学校：3校 読み聞かせ、読書集会、読書まつり等を実施 小学校：31校	・小学校を中心に、多くの学校が読書週間を設定し、「読み聞かせ」「読書まつり」などの活動を行っている。 ・感染症対策の緩和により、実施校が増えた。	学校教育課
			読書活動推進事業の支援	多読賞を実施する。学校図書館ボランティアの協力により、読み聞かせやブックトーク等を行う。	多読賞を実施 小中学校：28校 読み聞かせやブックトーク、朗読劇等を実施 小学校：31校	・感染症対策が緩和され、ボランティアの協力による読み聞かせ等を進める学校が増えた。 ・様々な取組が各校で進められている。	学校教育課
			必読書、推薦図書の選定	必読書、推薦図書の選定を行い「学校図書館だより」などで紹介する。	必読書・推薦図書の選定し、図書館だより・専用コーナー設置で紹介 小学校：31校 中学校：12校	・中学校でこれらの活動を行う学校が増えている。オンラインの活用も増加している。	学校教育課
			小学生、中学生、高校生に向けた情報提供	小学生向けの児童室だより、中学生向けのTC通信(ティーンズコーナー通信)でおすすめ本を紹介する。	児童室だより 発行数：1,800部(年4回 各450部) 配付先：小学校(38校) TC通信 発行数：2,400部(年6回 各400部) 配付先：中学校(17校)、高校(8校)	・ねらい、ターゲットが不明確であったため、他のおたよりに整理し明文化した。	図書館
			職場体験等の受入	中学校等の生徒に図書館業務を体験してもらい、図書館の存在をより身近に感じてもらうことで、参加者の読書活動を促す。	実施回数：3回(合計4日間) 小学生2人、中学生3人、高校生1人	・小中学校校長会で周知を図り、今後の利用を募った。	図書館
			職場体験等の受入	中学校からの依頼で図書館の仕事を経験してもらい、より身近に感じてもらう。	実施回数：2回(合計4日間) 中学生8人	・図書館に興味関心のある子が多くいることが分かったので、日常の来館へとつなげていきたい。	高蔵寺まなびと交流センター図書館
	(8)	一斉読書を利用した読書習慣の確立と読書時間の確保	始業前の全校一斉読書や、読書週間を設けての読書を行い、学校生活での読書時間を確保する。	実施校数 小学校：37校(内7校は通年実施) 中学校：15校(全校が通年実施) 通年実施でない学校は、読書週間活動の一環として実施。	・ほとんどの学校が、朝読書を実施している。特に中学校は、毎日朝読書に取り組んでいる学校が多く、読書の習慣が身についていると思われる。	学校教育課	
	(9)	授業等での読書の活用	団体貸出	市内の小中学校に対し、1回の貸出につき150冊、30日間と、個人の利用より大きな規模での利用を認め、読書活動を支援する。	貸出実績 小学校6校 342冊 中学校2校 126冊	・春日井市小中学校長会にて、利用の周知を図った。	図書館
学校図書館所蔵の図書の活用			総合的な学習の時間や調べ学習等で、学校図書館所蔵の図書の利用を促進する。	・多くの小中学校で、総合的な学習の時間や社会科で、調べ学習や協働学習を行い、学校図書館の資料を活用した。 ・国語の教科書に載っている本や同一作家の本の紹介コーナーを設け、児童の興味・関心を高められるようにした学校もあった。	・本や図鑑を活用して調べ学習をしている学校が依然多くある一方で、タブレットが導入されたことにより、調べ学習はタブレットを使う学校も増えてきている。インターネットでは分からなかったことを図書で調べるなど、それぞれの長所を生かした活用法を進めている。	学校教育課	

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標Ⅰ 家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
4 市 図 書 館 に お け る 読 書 活 動 の 推 進	(10)	発達段階に応じた情報の提供や展示等の実施	年代別ブックリストの作成・情報提供	小学校向けに低・中・高学年、中学校別におすすめ本のリストを作成し、学校へ情報提供する。	令和3年度に小学校向け「学校支援おすすめブックリスト(11テーマ計282冊)」を配付済	・「学校支援おすすめブックリスト」を配付したものの、児童の学習にタブレットが導入された影響もあり、学校からの貸出依頼が減ったように感じている。	図書館
			図書館ホームページ	図書館ホームページ及び図書館ホームページ内「こどもページ」で資料検索、おすすめ本の紹介や事業案内を行う。	・通常ページとこどもページで利用案内、資料検索、予約、新刊案内などの情報を提供 ・図書館カレンダーで各種おはなし会の日程を案内 ・図書館からのお知らせで各種イベントの開催を案内 ・図書館刊行物のページで図書館でのイベントやおすすめの本等を紹介した「図書館だより」等の定期刊行物を公開（ダウンロード可能）	・子どもの読書週間や読書週間などの事前申込不要のイベントについても集客を増やすため、お知らせを早めに掲載するようにした。	図書館
			発達段階に応じた情報発信	じどうしつだより、児童室だより、TC通信（ティーンズコーナー通信）を作成・配布し、発達段階に応じた情報発信をする。	じどうしつだより：年4回発行 配付先：幼稚園・保育園・認定こども園(91園) 児童室だより：年4回発行 配付先：小学校(38校)、児童センター他 TC通信：年6回発行 配付先：中学校(17校)、高校(8校)	・ねらい、ターゲットが不明確であったため、他のおたよりとともに整理し明文化した。	図書館
			ベストリーダー・ベストリクエスト	利用回数や予約回数の多い児童書ベスト30を図書館ホームページに掲載する。	毎日更新	・ベストリーダーは定番の人気本が、ベストリクエストは新しい本や話題の本がランクインする傾向がある。	図書館
	(11)	子どもが読書の楽しみに触れる機会の提供	こどもの読書週間イベント・読書週間イベント	こどもの読書週間(4月23日～5月12日)と読書週間(10月27日～11月9日)の期間に読書啓発、図書館の利用促進のためのイベントを行う。	子ども向けのイベントを実施 こどもの読書週間イベント 実施期間：4月23日(日)～5月12日(金) 参加者数：231人 内容：本の福袋、クイズラリー、野外でのおはなし会、音訳・点訳体験、ブラックパネルシアター等 読書週間イベント 実施期間：10月29日(日)～11月5日(日) 参加者数：178人 内容：ブラインドブック、野外でのおはなし会、クイズラリー、腹話術と楽しい手品等	・どちらの期間も連休、祝日と重なるため、集客に苦慮している。 ・平日はイベントを設定せず、土日に集約して開催した。	図書館
			図書の紹介展示	テーマを決め、テーマに沿った本を展示し紹介する。	企画展示：2回 テーマ展示：9回 さばてん！：21回	・新しい取り組みとして、児童書コーナーで家庭での読書「うちどく」の啓発を意識した展示を実施し、好評であった。	図書館
			テーマ図書の展示	季節や行事等身近なテーマを設定し、本を展示する。	随時、企画展示、スタッフ展示、書評等展示を実施	・子どもたちよりも、大人からの反響が大きい。	高蔵寺まなびと交流センター図書館
			本の福袋	テーマや年齢に合わせて図書館が選書した本を袋に入れ、「本の福袋」として展示し、希望者に貸出をする。	英字新聞(古紙)の袋に本を3冊入れて展示 貸出実績：合計158袋 ・こどもの読書週間：42袋 ・夏休み：48袋 ・読書週間：34袋 ・年末年始：34袋	・来館者の多い土日祝日の設置数の制限を3個から10個に増やしたことにより、大幅に貸出が増えた。(令和4年度112袋→令和5年度158袋)	図書館
			子ども司書養成講座	図書館業務や読書について興味や関心を高めるため、子ども司書養成講座を開催する。	10月28日(土)、11月3日(金・祝)、11日(土)、18日(土)開催(全4回) 対象：市内在住の小学校4年生～中学3年生 参加者数：7人	・対象を中学生まで拡大するとともに、中部大学との連携による「10代の未来さがし講座」をカリキュラム第3回に加えて実施した。 ・参加者同士の交流が活発で、中学生が小学生をリードする様子が見られた。	図書館
			子ども司書養成講座	子どもたちが図書館の仕事や読書について学び、業務を体験することで図書館への興味・関心を高める。	6月4日(日)、11日(日)、18日(日)開催 対象：小学3～6年生 参加者数：2人	・図書館を好きな子どもたちが、講座修了後に継続して活動ができる仕組みづくりを考えたい。	高蔵寺まなびと交流センター図書館

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標Ⅰ 家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
4 市 図 書 館 に お け る 読 書 活 動 の 推 進	(11)	子どもが読書の楽しみに触れる機会の提供	図書館見学	総合学習の一環として、図書館の見学を受け入れる。	小学校：7校 795人 幼稚園：1園 17人	・施設説明において、序盤は選択クイズを、後半は質問を投げかけて、児童が興味を持てるよう努めた。	図書館
			図書館見学	小学生に授業の一環として社会見学の場を提供するとともに、図書館の利用の仕組みや本の探し方を学んでもらい、図書館利用の促進を促す。	6校 259人 (藤山台小、押沢台小、岩成台西小、岩成台小、中央台小、高森台小)	・読み聞かせ等プログラムを工夫して楽しい場所と印象付けられるよう実施した。	高蔵寺まなびと交流センター図書館
			紙芝居とお話を聞く会	幼児・児童を対象に、絵本、紙芝居の読み聞かせや手遊びなどを行う。	実施回数：139回 参加者数：1,184人 会場：図書館、ふれあいセンター（高蔵寺、南部）、公民館（鷹来、坂下、中央）、グリーンパレス春日井	・読み聞かせを担当するボランティアの方には、図書館・図書室の蔵書を活用し、参加者の年齢に合った選書をするともに、貸出利用につながるよう協力を仰いだ。	図書館
			紙芝居とお話を聞く会	幼児・児童を対象に、絵本、紙芝居の読み聞かせや手遊びなどを行う。	実施回数：36回 参加者数：324人（子ども186人、大人138人）	・併設の児童館との兼ね合いもあり、人の流れてくる時間帯とそうでない時間帯との参加者数の差が激しく、開催時間の検討が必要。	高蔵寺まなびと交流センター図書館
	(12)	読書活動への奨励	読書手帳配付	読書手帳を配付し、自分の読書履歴を目にするように記載することで、読書意欲を高める。	配付冊数 読書手帳：1,648冊 (内高蔵寺まなびと交流センター図書館分217冊) おためし版：7,105冊	・おためし版については、これまで市内全小学校に一律で100冊（西尾小学校は50冊）ずつ配付をしていたが、各校任意の2学年の児童ひとりひとりに配付するよう配付方法を変更した。	図書館・高蔵寺まなびと交流センター図書館
			小中学校読書感想文コンクール	読書感想文を募集し、優秀作品を表彰する。	応募作品：7,153点 優良作品：50点 佳作作品：88点 入選作品：302点	・新型コロナウイルス感染症の流行をきっかけに自由応募となり、応募点数が全盛期の半数に減少したままの状況となっているのが気がかりである。 ・感想文を書くことが負担で、読書から遠ざることがないか気がかりである。	図書館
			小中学校読書感想画コンクール	読書感想画を募集し、優秀作品を表彰する。	応募作品：15,504点 学校代表作品数：834点 優良作品：84点	・作品集について、優秀作品の掲載ページの原稿作成方法を見直して、効率的に準備していきたい。	図書館
			読書感想文書き方教室	読書感想文の書き方、まとめ方の講座を開催する。	7月22日(土)開催 講師：鬼頭 明代 氏 参加者数 1・2年生：13人（保護者10人） 3・4年生：15人（保護者13人） 5・6年生：12人（保護者3人）	・小学1年から4年生は定員を上回る応募があり、需要のある企画であることが実感できた。（1・2年生の部は2名の当日キャンセル） ・講師とともに本選びを楽しむ時間、自分の第一感想に自信を持ってもらえるようマンツーマン対応する時間を設けるなど、感想文を書くことが読書への抵抗とならぬような内容で企画した。	図書館
	(13)	中学生・高校生等への学習機会の提供【新規】	調べ学習図書を活用	図書館所蔵の調べ学習図書を利用し、各学校で調べ学習を行う。	団体貸出利用数 中学校：2校 126冊 高等学校：1校 10冊	・図書の貸出と合わせて、授業での調べ学習の参考になるウェブサイトを紹介する機会があった。 ・これからも今の時代に合わせた授業支援の方法を積極的に考えていきたい。	図書館
			10代の未来さがし講座	中学生・高校生向けに本や読書に関する講座を開催する。	11月11日(土)開催 演題：読書からの贈り物～選書と本との対話～ 講師：澤田 裕之 氏 中部大学 教職課程センター 准教授 対象：小学4～6年生、中学生 参加者数：児童・生徒7人、保護者4人	・毎年、中学生を募集することが難しいため、人気の「子ども司書養成講座」の対象者を中学生までに広げるとともに、当該講座の1単元として組み入れた。	図書館
	(14)	ボランティア等の学習機会の提供	読み聞かせ研修会	ボランティア、幼稚園・保育園の職員または小・中学校の教員を対象とした、読み聞かせに関する研修を開催する。	11月14日(火)開催 演題：発達にあった選書と読み聞かせの特徴 講師：杉山 喜美恵 氏 東海学院大学短期大学部幼児教育学科 教授 参加者数：34人（内ボランティア20人）	・参加者がいろいろな絵本に触れられるように、多数の絵本を用意した。	図書館

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標Ⅰ 家庭・地域・学校・市図書館における読書活動の推進

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
4 市図書館 における 読書活動の 推進	(15)	ボランティアの活動支援・育成	ボランティアのPR	図書館ボランティアの活動を図書館内の掲示、図書館ホームページへの掲載でPRする。	紹介団体数：15団体	・館内掲示やホームページにおけるボランティアグループの活動内容の説明を整えた。	図書館
			団体貸出	事前に登録した団体を対象に、1回の貸出につき150冊、30日間と、個人の利用より大きな規模での利用を認め、読書活動を支援する。	貸出実績 ボランティア団体：5団体 209冊 読書団体：24団体 4,157冊 小中学校：8校 468冊 その他：1団体 10冊	・新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、次第に読み聞かせの活動が活発になり、貸出冊数が回復してきたと感じた。	図書館
			図書館読み聞かせボランティア養成講座	絵本の読み方などを学ぶ講座を開催し、図書館読み聞かせボランティアとして活動する読み手を養成する。	6月29日（木）、7月6日（木）、12日（水）開催 講師：樫木 輝美 氏 豊田中央図書館 読書指導者 参加者数：7人 内4人がボランティアグループに加入	・受講者が既存のボランティアグループと条件等でマッチングできず、活動を開始できない場合の対処が今後の課題である。	図書館
			音訳技術講習会（初級編）	市民を対象に、音訳に必要な基礎的な知識・技術を学ぶ講習会を実施することで、音訳ボランティア活動への参加を促す。	全12回講座（6月～9月） 講師：梶田 三緒子 氏 社会福祉法人 名古屋ライトハウス 情報文化センター 参加者数：8人	・音訳技術者の育成は、当館の障がい者サービスの根幹となるため、継続する必要があると考える。	図書館
			音訳デジタル録音技術講習会	音訳ボランティアとして活動している方を対象に、デジタイズ図書を製作するために必要な知識・技術及びその工程を学ぶ講習会を開催し、当館に所蔵するデジタイズ図書を製作する担い手を育成する。	10月12日（木）、19日（木）開催 講師：梶田 三緒子 氏 社会福祉法人 名古屋ライトハウス 情報文化センター 参加者数：延べ36人	・音訳技術者の育成は、当館の障がい者サービスの根幹となるため、継続する必要があると考える。	図書館
	(16)	ボランティア等との協働・連携	ボランティアとの協働	ブックスタート、赤ちゃんのためのおはなし会、紙芝居とお話を聞く会等をボランティアと協働して実施する。	ブックスタート ボランティアによる読み聞かせは見合わせ 赤ちゃんのためのおはなし会（ボランティア担当分） 実施回数：9回 参加者数：177人 紙芝居とお話を聞く会 実施回数：139回 参加者数：1,184人	・ボランティアと良好な関係を維持し、継続して事業を行っていききたい。	図書館
			ボランティアとの連携	図書館事業の企画等について、意見交換会等をおし、ボランティア団体と定期的に情報交換を行う。	ボランティア意見交換会 1回目：8月27日（日） 8団体10人出席 2回目：2月26日（日） 8団体10人出席 こども読書週間、読書週間のイベントに協力 デジタイズ図書・点字図書の製作や対面読書を実施	・図書館の事業はボランティアの協力なしには成立しないものもあるため、ボランティアの方に気持ちよくイベント等を実施していただけるよう努めていきたい。	図書館
	(17)	中学生・高校生の意見聴取	ティーンズ世代向けアンケート	中高生の意見を取り入れながらサービスの充実を図る。	ティーンズコーナーに意見等の投稿ポストを設置 投稿数：10件 子ども司書養成講座受講者にアンケートを実施 回答人数：2人 職場体験学習の受入れの際に意見聞き取り 聞き取り人数：4人	・職場体験学習の中学生から、ティーンズコーナーをよく利用しているとの声があった。 ・中学生にとって魅力的な書架づくりを継続したい。	図書館

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標II 市図書館などの読書環境の整備・充実

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課	
5 市 図 書 館 ・ 図 書 室 の 整 備 ・ 充 実	(18)	市図書館・図書室の資料の充実	計画的な図書購入	各図書館・図書室の間で隔たりが出ないよう、一定の割合で新しくなるように、計画的な図書の購入を図る。	購入数・購入費 図書館 7,629冊 16,431,751円 高蔵寺まなびと交流センター図書館 4,693冊 9,295,042円 図書室9室 4,304冊 7,314,443円 合計 16,626冊 33,041,236円	・児童書に関しては、人気の絵本・児童書が古くなってきていることを踏まえ、複本購入をし、汚損本を中心に除籍を行った。 ・ユニバーサル絵本を購入し、読書機会を広げる資料構成に努めた。	図書館	
	(19)	レファレンスサービスの充実	図書館のレファレンス	図書館資料の問い合わせに対し、適切な支援を行う。	レファレンス件数：485件	・レファレンス記録様式を一新し、事例の蓄積によるサービスの向上に努めた。	図書館	
	(20)	ホームページの充実	図書館ホームページ	図書館ホームページ及び図書館ホームページ内「こどもページ」で資料検索、おすすめ本の紹介や事業案内を行う。	・通常ページとこどもページで利用案内、資料検索、予約、新刊案内などの情報を提供 ・図書館カレンダーで各種おはなし会の日程を案内 ・図書館からのお知らせで各種イベントの開催を案内 ・図書館刊行物のページで図書館でのイベントやおすすめの本等を紹介した「図書館だより」等の定期刊行物を公開（ダウンロード可能）		・子どもの読書週間や読書週間などの事前申込不要のイベントについても集客を増やすため、お知らせを早めに掲載するようにした。	図書館
			インターネット予約	来館することなくパソコンや携帯電話から図書館資料を予約できるサービスを行う。	予約件数：224,858件	・年々、サービスの利用者が増えている。	図書館	
			ベストリーダー・ベストリクエスト	利用回数や予約回数の多い児童書ベスト30を図書館ホームページに掲載する。	毎日更新	・ベストリーダーは定番の人気本が、ベストリクエストは新しい本や話題の本がランクインする傾向がある。	図書館	
	(21)	ティーンズコーナーの充実	ティーンズコーナー	中高生のニーズに合った図書館資料を児童書、一般書から選びティーンズコーナーに配架する。	蔵書数：6,283冊	・書架の範囲の拡大に伴い、ゆとりのある排架を意識し、展示コーナーを新設した。	図書館	
			ティーンズコーナー	中学校・高校生の利用促進を図るため、図書館資料の中から中高生のニーズにあった資料を集めたティーンズコーナーを児童書コーナー、一般書コーナーとは別に設置し、充実を図る。	蔵書数：6,820冊	・資料があるだけでは効果が薄いので、来てもらうきっかけづくりをしていきたい。	高蔵寺まなびと交流センター図書館	
			TC通信（ティーンズコーナー通信）の発行	TC通信で、中高生におすすめ本の紹介をする。	発行数：2,400部（年6回 各400部） 配付先：中学校（17校）、高校（8校） 令和5年5月号から現役高校生による本の紹介を開始した。	・春日井高等学校と連携し、高校生による本の紹介コーナーを新設したことで、対象と同世代の生徒が推薦する本の紹介を掲載することができた。	図書館	
	(22)	障がいのある子どもへのサービスの充実	障がい児向けの図書の提供	デージー図書、点字図書、大活字図書、LLブック等の貸し出しを行う。	製作数 デージー図書：31種 点字データ：70種 貸出実績 デージー図書：49回 点字図書：45回 大活字本：15,241回 LLブック：51回	・デージー図書や点字データを製作する際の選書の幅を広げるため、障がい児やその保護者の読書に対するニーズを把握する方法を考えていきたい。	図書館	
			やさしい日本語表記による情報の提供	伝える相手に分かりやすい日本語表記による案内・情報提供を行う。	やさしい日本語による利用案内をホームページに掲載	・やさしい日本語の利用案内だけでなく、やさしい日本語で書かれた申込様式があると良いという意見があった。	図書館	
	(23)	外国語資料等の収集と情報提供	外国語資料の収集	子ども向け外国語資料の収集、貸し出しを行う。	蔵書数 外国児童書：570冊 外国絵本：2,217冊 購入数 107冊	・児童洋書の販売があれば、積極的に収集した。	図書館	
			やさしい日本語表記による情報の提供	伝える相手に分かりやすい日本語表記による案内・情報提供を行う。	やさしい日本語による利用案内をホームページに掲載	・やさしい日本語の利用案内だけでなく、やさしい日本語で書かれた申込様式があると良いという意見があった。	図書館	

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標II 市図書館などの読書環境の整備・充実

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
5 室 の 市 整 備 書 館 ・ 充 実 書 館	(24)	子どもや子育て世代向けのコーナーの充実【新規】	読み継がれる絵本コーナーの充実	読み継がれる絵本コーナーの充実と利用促進を図る。	所蔵タイトル数：240タイトル 貸出回数：7,097回	・コンセプトと基準を見直し、構成を改めている。	図書館
			読み継がれ絵本コーナーの充実	読み継がれ絵本コーナーの充実と利用促進を図る。	所蔵タイトル数：132タイトル 貸出回数：3,313回	・定期的に見直し、入れ替えが必要。	高蔵寺まなびと交流センター図書館
	(25)	読み聞かせ動画の配信【新規】	読み聞かせ動画の配信	「春日井のむかし話」の読み聞かせ動画を配信する。	14タイトル配信継続中	・新型コロナウイルス感染対策が緩和されたことにより、読み聞かせ会の開催に係る制限も撤廃したことから、動画制作の必要性はなくなったと考える。	図書館
	(26)	電子書籍についての調査研究【新規】	電子書籍導入についての調査研究	電子書籍を導入した場合の有効性等について調査研究する。	電子図書館導入済の図書館にアンケートを実施。導入については直ちに判断せず、調査・研究を継続。	・導入済図書館においても、費用対効果の点から運用について再検討等を行っている館があることが分かった。	図書館
6 学 校 図 書 館 の 整 備 ・ 充 実	(27)	読書を楽しめる学校図書館の環境づくり	魅力ある学校図書館への環境づくり	子ども・学校図書館ボランティア・教諭が連携協力し、魅力ある学校図書館づくりを推進する。	魅力的な掲示物の作成（おすすめ本、新着本の紹介等）、紹介したい本の展示方法の工夫等を実施 小学校：31校 中学校：10校	・感染症対策による活動制限の緩和により、多くの学校が連携を進めている。	学校教育課
			学校図書館運営の支援	学校図書館ボランティア等の協力により、図書の貸出・返却業務や配架、本の修繕を行う。	新刊本の表装、図書の整理、図書の修繕、廊下の掲示物作成 小学校：22校 中学校：2校	・令和4年度に比べ、中学校で微増した。	学校教育課
	(28)	計画的な図書の整備	学校図書館整備事業	すべての学校図書館の図書標準の充足率が100%となるよう計画的に図書を整備する。	図書充足率 小学校：100%以上27校、100%未満10校 中学校：100%以上10校、100%未満5校 図書購入数 小学校：11,229冊 中学校：5,267冊 蔵書数 小学校：379,597冊 中学校：212,623冊	特に充足率の低い小学校10校に対し、追加で図書を購入した。	教育総務課
相 互 及 び 図 書 館 等 の 学 校 連 携 等	(29)	家庭・地域と学校図書館の連携	魅力ある学校図書館への環境づくり	子ども・学校図書館ボランティア・教諭が連携協力し、魅力ある学校図書館づくりを推進する。	魅力的な掲示物の作成（おすすめ本、新着本の紹介等）、紹介したい本の展示方法の工夫等を実施 小学校：31校 中学校：10校	・感染症対策による活動制限の緩和により、多くの学校が連携を進めている。	学校教育課
			読書活動推進事業の支援	多読賞を実施する。学校図書館ボランティアの協力により、読み聞かせやブックトーク等を行う。	多読賞を実施 小中学校：28校 読み聞かせやブックトーク、朗読劇等を実施 小学校：31校	・感染症対策が緩和され、ボランティアの協力による読み聞かせ等を進める学校が増えた。 ・様々な取組が各校で進められている。	学校教育課
			必読書、推薦図書の選定	必読書、推薦図書の選定を行い「学校図書館だより」などで紹介する。	必読書・推薦図書を選定し、図書館だより・専用コーナー設置で紹介 小学校：31校 中学校：12校	・中学校でこれらの活動を行う学校が増えている。オンラインの活用も増加している。	学校教育課
	(30)	市図書館と学校等の連携	団体貸出	市内の小中学校に対し、1回の貸出につき150冊、30日間と、個人の利用より大きな規模での利用を認め、読書活動を支援する。	貸出実績 小学校：6校 342冊 中学校：2校 126冊	・春日井市小中学校長会にて、利用の周知を図った。	図書館
		年代別ブックリストの作成・情報提供	小学校向けに低・中・高学年、中学校別におすすめ本のリストを作成し、学校へ情報提供する。	令和3年度に小学校向け「学校支援おすすめブックリスト（11テーマ計282冊）」を配付済	・「学校支援おすすめブックリスト」を配付したものの、児童の学習にタブレットが導入された影響もあり、学校からの貸出依頼が減ったように感じている。	図書館	

第4次春日井市子ども読書活動推進計画 令和5年度事業実施状況一覧

基本目標II 市図書館などの読書環境の整備・充実

施策	No.	具体的な取組	事業名	事業内容	令和5年度実績	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど	担当課
相 7 互 家 及 庭 び 図 図 書 書 地 館 域 等 の 学 校 連 携 等	(30)	市図書館と学校等の連携	リサイクル本の活用	図書館で除籍になった本を学校図書館等で有効利用する。	リサイクル会を実施した。 日時：12月1日（金） 参加者：小学校：1校 幼稚園・保育園・認定こども園：18園 民間児童クラブ等：11団体 提供数：1,606冊	・小学校の先生方が忙しくなる学期末を避けて実施した。 ・民間の児童クラブ始め子育て支援に関わる団体に広く声かけを行った。	図書館
	(31)	市図書館と図書室の連携	図書館・図書室間の資料搬送	身近な図書室で図書等の貸出・返却ができるよう、毎週火・木・土曜日に図書館と図書室を巡回し、図書等の搬送をする。	巡回日数：157日	・多くの利用者に搬送作業が認知されており、インターネットで搬送状況が確認できることと合わせ、利用者満足度への影響が大きい業務だと感じている。	図書館
			図書館と図書室の情報交換	定期的に各図書室担当者と利用方法などの情報交換する。	・グルッポふじとう図書館連絡調整会議：月1回開催 ・事務担当者連絡会議：6月21日（水）に開催	・グルッポふじとう図書館との連絡調整会議をグルッポふじとう図書館でも開催し、春日井市図書館の職員がグルッポふじとう図書館から学ぶ機会を作った。	図書館
(32)	他公立図書館等との連携	他公立図書館等との連携	他公立図書館や大学図書館との情報交換や図書等の相互貸借等をおして連携する。	相互貸借 借受：1,025件 1,908冊 貸出：1,041件 1,402冊 遠隔複写依頼件数：0件	・当館は、県内の公共図書館の中でも借受・貸出ともに多い。	図書館	

別紙 気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど（保育園分）

園名	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど
第一保育園	・絵本の読み聞かせは、保育士と子どものふれあいの機会と捉え、一緒に読む中で愛着を育む大切な活動であると意識している。 ・絵本の種類を充実させたことで、興味関心の幅が広がった。
第二保育園	・絵本を通して発展した遊びの様子をドキュメンテーションにして、配信し保護者にも絵本のおもしろさを伝えていく。 ・絵本の読み聞かせのねらいをしっかりと持ち、絵本を活用していく。
第三保育園	・園庭で見つけた昆虫や草花など、すぐに調べられるよう戸外のテラスに絵本ラックを置き、好きな時に見られるようにした。 ・テラスに絵本ラックを置くことで、休息したい時などに絵本を読む姿があり、室内だけでなく活用できるのは良いと感じた。
西部保育園	・絵本コーナーを常設するなどして環境を整えるだけでなく、保育士が子ども達の興味に合わせて読み聞かせをしたり、保育実践に繋げていった。
桃山保育園	・子どもの興味に合わせて本を入れ替えるなど絵本が子どもにとって身近なものとなるよう各クラスに絵本コーナーを作り、いつでも自由に絵本を楽しむことができるよう環境を整えた。 ・いつでも絵本を手に取り読むことができる環境を整えたことで、子どもが好きな絵本を繰り返し楽しむ姿がみられ、遊びや生活の中で絵本の中の言葉や世界が広がっていくのを実感している。
玉川保育園	・保育室、廊下に絵本コーナーを設け、子どもたちが保育活動の中で、自由に絵本を見ることができるようになっている。 ・本棚の絵本は、子どもたちが飽きないように定期的に中身を入れ替えている。 ・図鑑を購入し、子どもたちの好奇心、探求心、知りたい気持ちを育てている。 ・子どもたちが戸外遊びで見つけた草花や木の実、昆虫などの自然や生き物を調べたい時にすぐに調べられるよう、戸外にミニ図鑑等を設置した。 ・幼児組は、毎日給食後に絵本の読み聞かせの時間を設け、子どもたちも保育士も読み聞かせの時間を楽しみにしている。 ・図書館の幼稚園・保育園特別団体貸出の図書は、担任保育士だけでなく、延長保育担当保育士も大いに利用している。
高座保育園	・毎月いろいろな本に触れることができ、子どもたちが楽しむことができた。
出川保育園	・子どもが自由に絵本を選んで読むことができるよう絵本棚や絵本の置き方を工夫した。 ・絵本の中のイメージから遊びが広がっていくよう環境を整えたり、きっかけ作りをした。
坂下南保育園	・生活や遊びの中で子どもたちが興味を持ったもの、調べてみたい絵本や図鑑を複数冊準備すると、子ども同士でイメージを共有したり、より絵本に親しみを持つようになった。 ・ストーリーを大切に、間の取り方、声のトーンに変化を持たせながら話の世界を楽しめるように工夫した。
坂下北保育園	・絵本から子どもがイメージした物を、保育士が子どもとコミュニケーションを取る中で共有し、イメージを形にするためには、援助（制作の準備や声掛け）が大切であることを再確認した。 ・物語の主人公になりきって遊ぶ姿から、絵本は読むだけでなく、遊びに繋げることで、絵本の世界をより味わうことができると感じた。
外之原保育園	・子どもの興味関心や季節に合わせて内容の絵本を用意することで、子ども自身が手に取って見たり、みんなで一緒に見たりする経験を通して様々な遊びに発展していくよう工夫した。
上八田保育園	・子どもたちは絵本を読み聞かせてもらうことが大好きで、保育士が本を持ってくると、自然とその場に寄ってくる。 ・絵本から子どもの興味関心が広がったり、経験したことを絵本や図鑑で調べたりする子どもの姿から、子どもにとって絵本はなくてはならないものだと感じている。
松原保育園	・家庭の方でゆっくりと読み聞かせをしてもらう機会が少なくなっているため、園では個別や全体で読み聞かせをしたりする機会を増やし、絵本等に親しみや興味・関心を持ちながら聞けるように取り入れてきた。
白山保育園	・テラスに設置した可動式の本棚の前に、友だちと一緒に見たり、過ぎたりできるように、ござを敷いてスペースを作った。
勝川北部保育園	・日常で自由に使える廃材を用意しておき、子どもがイメージしたものを自由に制作できる環境を設定することで、遊びが広がるのが分かった。
牛山保育園	・子どもたちの目線の高さ、手に取りやすい展示方法など工夫することで絵本への親しみが増すことに気付いた。 ・子どもたちの動向を見守ることで用意する絵本が選定しやすくなることを実感した。
藤山台保育園	・絵本に描かれている遊びに興味を示し、真似をして遊ぶ姿が多くみられるようになる。 ・クラスの遊びのブームに繋がるように子どもたちの意見を取り入れていった。 ・子どもが絵本を見たい時にすぐに見ることができるよう置いた。
小野保育園	・テラスに絵本コーナーを設置することで子どもが興味をもった時にすぐに調べられるようにした。 ・絵本コーナーにソファやクッション等を併せておくことで落ち着いた空間で絵本にじっくり親しむ姿や子ども同士で会話を弾ませながら絵本に親しむ姿が見られた。
味美保育園	・テラスに図鑑をおいたり、季節に合わせて本を入れ替えたりし、子どもの興味のある時にすぐ本を手にとれるよう配置した。 ・テラスにテーブルと長いすを用意し、落ち着いて読んだり調べたりできるような環境を作った。
神領保育園	・子どもの興味、関心のある内容や季節に応じたものを用意し、子どもが見たいタイミングで自由に読めるようにしたことで、更に絵本に親しみを持つようになった。
岩成台保育園	・子どもの発達段階を考慮して絵本を選ぶようにしたところ、興味・関心を示し集中して見るようになった。 ・乳児クラスは、愛着関係を作るうえで、絵本は良いアイテムになった。
前並保育園	・月間絵本に描かれていた遊びに興味を持ち、真似しようとしたり遊びに取り入れれたりする姿が見られた。 ・絵本や紙芝居を取り入れることで、興味や関心が深まり、遊びが広がっていることを実感している。
追進保育園	・行事や子どもの興味に合わせて読み聞かせの本を選んだ。 ・子どもたちが興味を持った時にすぐに見られるような場所に図鑑や絵本を置いている。
貴船保育園	・保育士が子どもたちの興味や関心に合った絵本を用意すること、経験してほしいこと、感じてほしいことなどの意図を持って絵本を選ぶことを大切にしていきたい。

別紙 気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど（保育園分）

園名	気づいたこと・感じたこと・工夫したことなど
下津保育園	・子どもたちの興味のある時に絵本見たり、図鑑を使って調べたりして近くに本がある環境を作った。
柏原保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本は遊びのきっかけ作りになり発展していくことの手助けにもなる。</li> <li>・言葉の様々な表現や語彙の獲得に繋がっている。</li> <li>・シリーズがあることが分かると調べてリクエストするようになったこと。</li> </ul>
大手保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じた紙芝居や絵本をコーナーに展示することで、保育士がよく使用していた。</li> <li>・幼児が自分で選んだ本をじっくりと読めるような環境と本の選定について工夫していけるとよいと感じた。</li> </ul>
瑞穂保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居は声に抑揚をつけ、演じるように話す。</li> <li>・絵本は質問や絵の説明を入れて中断しないようにする。</li> <li>・年齢に合った内容、文字の量で選ぶ。</li> <li>・子どもの興味関心に添う内容の絵本を選び、探求心を深められるようにした。</li> </ul>
柏原西保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館で借りた絵本、紙芝居を活用している。</li> <li>・園庭に図鑑コーナーを作り、子どもの興味に応じて調べたり楽しんだりできるようにしている。</li> </ul>